

【議長選挙所信概要書】

本市議会は平成 25 年 10 月に施行された喜多方市議会基本条例を基に、二元代表制の下、執行機関との緊張関係を保持しながら監視機能を発揮してまいりました。

また、「大いなる議論と民主的決定の議会」として、活発な議論が行われてきたことは市政伸展にも果たしてきた役割は大きいものと認識しております。

さて、我が国の社会経済情勢は急速な人口減少にともなう経済規模の縮小や物価高騰に苦しむ国民生活への迅速な対応など課題が山積しております。

これらと同様の課題が本市を含む地方においても喫緊の課題です。人口減少対策をはじめ、持続可能な農業のあり方や子育て支援、財政健全化など、私たち市議会は市民福祉の向上のため、これら課題への対応策を当局へ積極的に示していくことが重要であると考えています。

これまで先輩議員が築き上げてこられた本市議会の伝統を大切にしながら、より一層の議員各位の大いなる議論と政策提言を通じて市民生活の向上が図られるような議会運営に努めていきたいと考えています。

今こそ議員各位の経験と英知を結集し、本市の課題が解決・改善できる環境づくりと公平公正な議会運営、市民に開かれた議会を目指し誠心誠意努めてまいります。

議員各位のご賛同を心からお願い申し上げ、私の所信と致します。

令和 7 年 6 月 5 日

渡部 一樹